

第7回（平成25年2月期）番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成25年2月27日（水）17:00～18:00

2. 開催場所 会議室

3. 委員の出席状況

委員総数 8名

出席委員 7名 西修・正岡健二・木辻清子・山本幸男・為岡務・平川愛恵・宮川清

欠席委員 1名 萩尾利雄

放送事業者側出席者 金千秋・平野由美子

4. 議題

番組審議

第7回審議番組：「ももっちおばちゃんのラジオお昼便！」（15分05秒）

2月6日（水）13:00～13:15 放送

2月7日（木）13:30～13:45 再放送

提供：遊絲社

パーソナリティ：溝江玲子さん（絵本作家・児童文学作家、遊絲社代表）

ゲスト：高垣博也さん（映画「ソドムの嘘 ゴモラの呪縛」監督）

小林一尚さん（映画「ソドムの嘘 ゴモラの呪縛」音楽）

くりたふみこさん（映画「ソドムの嘘 ゴモラの呪縛」歌）

KISAさん（イラストレーター）+ かがりちゃん

ディレクター・ミキサー・聞き手：金千秋（FMわいわい）

毎週水曜日 13:00～13:15 放送のトーク番組。（再放送は翌木曜日 13:30～13:45。）
普段は、“ももっちおばちゃん”こと溝江玲子さんが日々の暮らしの中で感じたことなどをおしゃべりする内容ですが、今回は原発関連ドキュメンタリー映画の製作スタッフをゲストにお迎えし、3回まとめて収録したものの内の第1回目の放送分である。

5. 議事の概要 番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

6-1. 欠席者の審議紹介

【萩尾利雄委員】

- ・ ゲストが早口であったり、自己紹介が聞こえにくい人もいた。
- ・ ゲストの話の意味がよく理解できないところがあった。
- ・ 聞き手の合の手がかぶっている箇所もあった。

6-2. 出席者の審議

【正岡健二委員】

- ・ 初めて聞くリスナーへの番組趣旨説明や、今回なぜゲストがいるのかなどを冒頭で話さないとチャンネルを変えられる。
- ・ 15分番組にしてはゲストの人数が多い。3回分まとめての収録なら、テーマを決めてゲストを振り分けた方がよかったのではないかと。監督の高垣さんは思いを伝えられないまま番組が終わったのではないかと。
- ・ 収録室に赤ちゃんも一緒にいて声も聞こえていたが、スタッフに預けた方がゲストが番組に集中できたのではないかと。
- ・ パーソナリティの溝江さんとディレクターの金さんの役割が逆に感じられた。
- ・ ミキシング等技術的なことには問題はなかった。

【山本幸男委員】

- ・ 番組の最後の方で映画に使われた歌を紹介していたが音量が大きかった。
- ・ ゲストの肩書きを見て構えたがあまり内容が残らなかった。もっと面白く伝えてほしい。

【木辻清子委員】

- ・ この映画が原発に関する議論のきっかけになればと話していたが、自分自身意識が薄かったので、これから考えなければと思いながら聞いた。

【平川愛恵委員】

- ・ まず始めに資料を見ずに素材を聞いたが、何を話している番組なのかわからないうちにあっという間に終わった。
- ・ 今回上映する映画は続編だと言っていたが、タイトルだけでは理解できなかった。
- ・ 3回シリーズの1回目だと番組の最後で言っていたが、始めに言った方がよいのではないか。
- ・ 番組の空気感というのも大切だと思うので、今回の内容であればお子さんは収録に参加しない方がよかったと思う。

【為岡務委員】

- ・ 溝江さんはあまりしゃべっていなかったし、映画と溝江さんのつながりがわからなかった。
- ・ 始めにかがりちゃんを紹介していたのでまた登場するかと期待していたが出て来なかった。

【宮川清委員】

- ・ 映画について前作と今回の続編と順番に話していたが、映画に関心がない人へのPRになっていないように感じられた。

【西修委員長】

- ・ 映画をPRしたいのなら、パーソナリティや番組スタッフが事前に作品を見て、内容などがわかってから質問をするべきであると考える。
- ・ ドキュメンタリーは、思い入れがある人に語られると入り込めないし、内容が遠くに感じられて聞く気になれない。客観的な立場の人が語る番組がよい。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ 溝江さんは、普段の番組構成であればパーソナリティとしてお話されていらっしゃるが、ゲストの時はあまりしゃべらないことが多い。今回は皆さんと初対面であった。
- ・ 3回分を一度に収録したので、その3回を聞いていただけたら映画の内容はおわかりになっていただけるのではないか。
- ・ 溝江さんはコミュニティ放送局の自分の番組に、いろいろな場所で出会った様々な方々をお招きしたいというお気持ちがある。
- ・ 今後はご自身がインタビュアーとして上手にお話を引き出してくださったらと期待している。

7. 審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年月日

- ・ 担当者に伝える予定（平成25年3月中）

8. 審議機関の答申または意見を公表した場合における公表内容、方法、年月日

- ・ 公表内容…議事の内容
- ・ 公表方法…自社放送（平成25年3月2日12:30~12:45の番組内で放送）
事務所に議事録の備置き（平成25年3月15日）
ホームページに掲載 <http://www.tcc117.org/fmyy/index.php?cl=13-98>

9. その他参考事項 特になし

以上